

## 疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	3次元融合画像を用いた術前シミュレーションの有用性と限界に関する後方視的観察研究
当院の研究責任者	脳神経外科
本研究の目的	脳神経外科手術において最も重要なことの一つは、術前の詳細な評価に基づく手術戦略の構築です。近年、高精細な3次元画像(3DCG)を用いた術前検討が有用と報告されているものの、その役割や限界を臨床現場のエンドユーザーの視点から体系的に整理した報告は十分ではありません。そこで本研究では当科ですでに術前検討に用いた3DCGを後方視的に検討し、脳神経外科手術における術前検討に有用と思われる3DCGの特徴および実際の活用方法について検討することで、外科的治療が必要な脳神経外科疾患における安全な手術の提供などに寄与することを目的とします。
調査データ 該当期間	西暦 2019年4月から 2026年3月までの情報を調査対象とする
利用又は提供を開始する 予定日	西暦 2026年5月から
研究の方法 (使用する情報)	<p>●対象となる患者さま 2019年4月1日より2026年3月31日の間、東京警察病院で脳神経外科疾患に対して外科的手術を受けた患者を対象とします</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する <b>以下適宜修正</b> 患者背景(年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、薬歴、嗜好品、家族歴等) 生理学的検査値(身長、体重、BMI、血糖など) 血液学的検査値(白血球数、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット、血小板数など) 生化学的検査値(アルブミン、AST、ALT、ALP、LDH、<math>\gamma</math>-GTP、Cre、BUNなど) その他(頭部MRI、頭部CTなどの医用画像、またそれら医用画像から作成した三次元画像)</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 及び提供方法	<input checked="" type="checkbox"/> 他の機関への試料・情報の提供はない <input type="checkbox"/>
研究代表機関	東京警察病院 脳神経外科
個人情報の取り扱い	<p>本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないよう加工した上で、細心の注意を払い安全に管理します。</p> <p>なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別が出来ないよう措置を行います。</p>

問い合わせ・連絡先

東京警察病院 脳神経外科

電話番号 03-5343-5611 (代表) (内線) 3068

担当医師：吉野 正紀